

第1回「地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会」実施要項

1 趣 旨

行財政改革の中で、平成の大合併が一応終結したが、このことによる地域の活性化の取り組みにも様々な課題が浮き彫りになり、今まさに、地域づくりは「官から民へ」の時代となった。

そこで、「民」という立場でアイデアを発揮し、ネットワークを築き、素晴らしい「デザイン」を描きながら取り組んでいる県内の個人・団体・グループの活動情報を共有し、新たに「我がまちづくり」に生かしていくエネルギーを高めていくために実践交流会を開催する。

2 テーマ 次世代を担う子どもたちのために地域の大人が汗をかこう！

～協働を進めるための具体的な実践をとおして～

3 対象

①大分県内の地域活動をする個人・団体・グループ及び行政・学校関係者等、趣旨に賛同する幅広い人達を対象とする。

②趣旨に賛同する県外の関係者の参加も歓迎する。

4 主管 東国東デザイン会議

5 連携機関等 大分県教育委員会、国東市教育委員会 大分大学高等教育開発センター

6 会場 国東市安岐町富清 2244 「梅園の里」 TEL0978-64-6300

7 参加費 500円（資料代）

8 期日・日程 平成20（2008）年3月1日（土）～2日（日）

日	時 間	内 容	備 考
一 日 目	15:00～ 15:30～ 17:00～	受付 基調講演 「今、大分県が抱える青少年教育課題」 懇親会・競り市	講師 大分県教育庁生涯学習課 社会教育監中川忠宣氏
二 日 目	9:30～ 9:50～ 10:50～ 15:00	【開会行事】 【記念講演】 『学校・家庭・地域住民等の相互の連携協力』（教育基本法13条）の意味 ～「地域発『活力・発展・安心デザイン』実践交流会」に期待するもの～ 【分散会】 第1分散会（4事例） 視点：地域や産業を体験させる活動 ○国見グリーンツーリズム研究会 他3事例 第2分散会（4事例） 視点：文化・スポーツ・交流の場づくり活動 ○読み聞かせグループ「ひまわり」 他3事例 第3分散会（4事例） 視点：教育の協働による子どもを育てる活動 ①チャレンジサイキッズ実行委員会 他3事例 【終了式】 分散会毎に実施 解散	特別講師 生涯学習・社会システム研究者 三浦清一郎氏 1 事例発表時間 45分 （移動時間含む） 午前中 2事例 午後 2事例